ー市長と糸魚川の未来を話すー

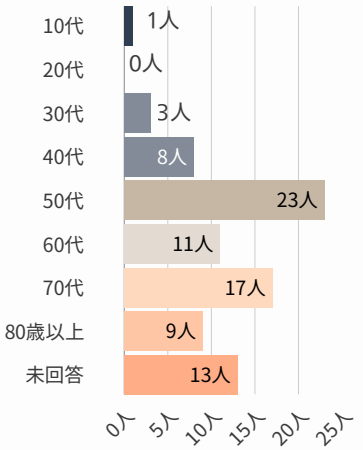
糸魚川市まちみらい地域ミーティングアンケート結果

令和８年度に開催した「まちみらい地域ミーティング」の参加者アンケート結果をお知らせします。

まちみらい地域ミーティングアンケート概要

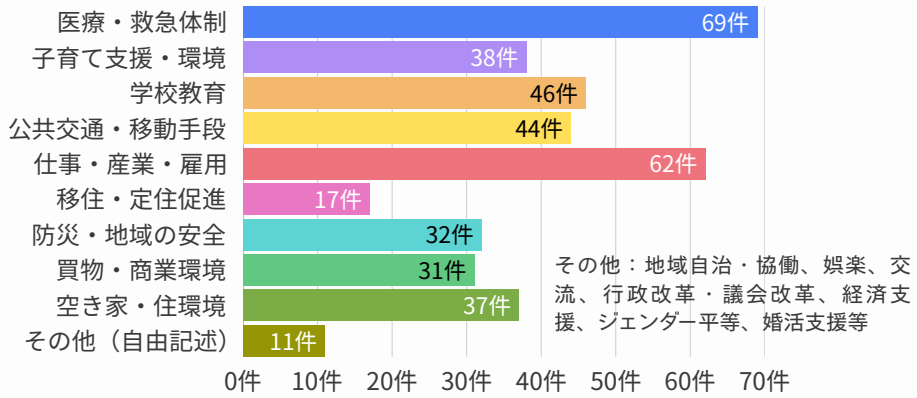
開催日	８月19日(水)、21日(金)、24日(月)、10月14日(水)
開催時間	午後７時から午後８時30分
参加者数	129人
アンケート回答者数	85人
回答の整理	・選択式の設問は複数回答を含みます。 ・自由記述は類似意見を集約し項目別に整理しています。

回答者の年代



問．あなたが今、糸魚川で暮らし続けるために重要だと思う課題は何ですか？（選択回答・複数選択可）

※この項目はミーティングを始める前にご回答いただきました。



問．ミーティングを通じて、改めてこれからの糸魚川に必要だと感じたことは何ですか。（自由記述）

医療・教育・子育て

・地域医療の課題改善
・学校・家庭での教育や学習体験の充実、教育相談窓口の整備
・子どもが安心して暮らし、将来も戻りたいと思えるまちづくり

地域づくり・市民参加

・市民や自治組織の参画、市民と市の協働によるまちづくり
・地域で話し合う場や、幅広い世代との対話の充実
・市民や当事者の声を聴く機会の充実
・テーマや実施方法を工夫した、継続的で実りある対話の実施

仕事・若者の定着

・若者が働き続けられる雇用の場の確保
・企業誘致や産業の見直し

市政運営・市の将来

・地域の実情に応じた機能の集約と、人口減少を見据えた暮らしの充実
・限られた人員・財源の有効活用と、計画や実績の分かりやすい公表
・安心して暮らし続けるための交通環境の整備
・地域の課題や現状の正確な周知、市民間での認識共有
・地域資源の創出と、糸魚川の魅力の市内外への発信

まちみらい地域ミーティングアンケート結果

問．本日のテーマ以外で、これからの糸魚川に必要だと感じることや、重要だと思う課題は何ですか。（自由記述）

まちのにぎわい・空き家や空き店舗の活用
・空き家や空き店舗、駅前の土地・建物の利活用、店舗誘致
・地域施設や観光地の活用・魅力向上

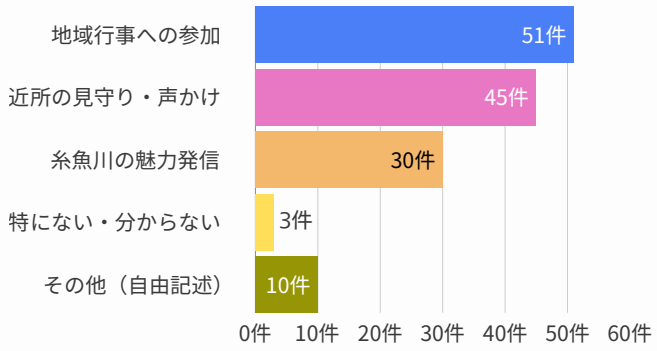
地域の祭り・担い手
・地域の祭りの継承
・ボランティア等の担い手確保

介護・高齢者の暮らし
・介護サービスの充実
・生き生きと暮らせる環境づくり

防災・安全
・熊への対策や捕獲体制の確認
・水害への備えや、災害時の自助・共助の推進

行政運営・公平性
・行政の仕組みや職員体制の確認・見直し
・特定の声に偏らず、公平性に配慮した施策や予算の活用

問．10年後の糸魚川のために、あなた自身や地域で協力できそうなことはありますか。（選択回答・複数選択可）



その他：
・趣味の楽団や音楽活動等を通じた地域交流・まちの盛り上げ
・草刈りやごみ拾いなど、地域の環境整備
・ごみ出し、草刈り、買い物など、近所の人への支援
・自身の仕事や経験を糸魚川で生かすこと
・コミュニティづくりと防災の強化
・産後ケアの提供の継続
・同窓会などを通じた糸魚川の現状発信や、糸魚川で暮らす親の生活・介護への意識づけ
・現在の活動の維持・継続

様々なご感想をいただきました

対話の継続・周知の工夫について
・市長の考えを直接聞き、市民同士の様々な意見に触れられる貴重な機会。今後も継続してほしい。
・参加者が少ない。特に若者や子育て世代の声をもっと聞いてほしい。
・開催日時や会場、参加の呼びかけ方にも工夫が必要。

対話の進め方について
・意見交換の時間が短く、十分に話せなかった。時間の延長や少人数での話し合い、事前アンケートの導入等より深く話せる工夫がほしい。
・市民の声を丁寧に受け止める対話をお願いしたい。
・参加者一人ひとりが発言時間に配慮し、円滑に話し合える場にしてほしい。

市政運営・市民参加について
・市長が自ら説明し、質問に答える姿勢に安心した。実行に結びつくことを期待する。
・総合計画では、糸魚川らしい特色や重点を明確にしてほしい。
・子どもや保護者が抱える問題について、速やかに対応してほしい。
・これまで共助は地区任せだった。今後、何が変わるのか。
・10年後のまちづくりを自分事として考え、市民一人ひとりが主体的にかかわることが大切だと感じた。

いただいたご意見を、今後の市政運営や地域づくりに生かしていきます。
ご参加・ご回答いただいた皆さま、ありがとうございました。

糸魚川市企画課政策推進室ミッション推進グループ